

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 25 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県上越市頸城区上吉197番地8

氏名 新潟太陽誘電株式会社
代表取締役社長 石山 正之

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-545-2511

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新潟太陽誘電株式会社
事業場の所在地	新潟県上越市頸城区上與曾井197番地8
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	製造業
②事業の規模	50,071百万円
③従業員数	1,713人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・廃油(燃えやすい廃油含む) 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・廃酸(強酸含む) 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・廃アルカリ 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・廃プラスチック類 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・木くず 処理業者へ委託→RPF固形燃料として再資源化 ・ガラス陶磁器くず 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・蛍光灯 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・安定型混合廃棄物 処理業者へ委託→原料として再資源化 ・廃電気機械器具 処理業者へ委託→原料として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
産業廃棄物の種類									
排出量	100.40 t	20.36 t	7.80 t	30.00 t	968.94 t	12.02 t	26.07 t		t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> ・工法改善による汚泥、廃プラスチック類の削減 ・廃プラスチック類、ガラス陶磁器くずの有価物化(業者選定、分別対応) 									
【目標】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
産業廃棄物の種類									
排出量	97.39 t	19.75 t	7.57 t	29.10 t	939.87 t	11.66 t	25.29 t		t
産業廃棄物の種類									
排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
<ul style="list-style-type: none"> ・工法改善による廃油、汚泥、廃プラスチック類の削減 									

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<p>金属くずや廃プラ関係の混合廃棄物は分別を実施。 産業廃棄物の分類ごとに置き場を定め、混入しないように保管。</p>
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<p>金属くずを含んだ混合廃棄物は、分別を引き続き促進する。</p>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない。								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(今後実施する予定の計画)								
現状、実施する計画は無いが、今後何かしらの見通しが立てば実施する。								

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)								
特に実施していない。								
【目標】								
産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
産業廃棄物の種類								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(今後実施する予定の計画)								
現状、実施する計画は無いが、今後何かしらの見通しが立てば実施する。								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

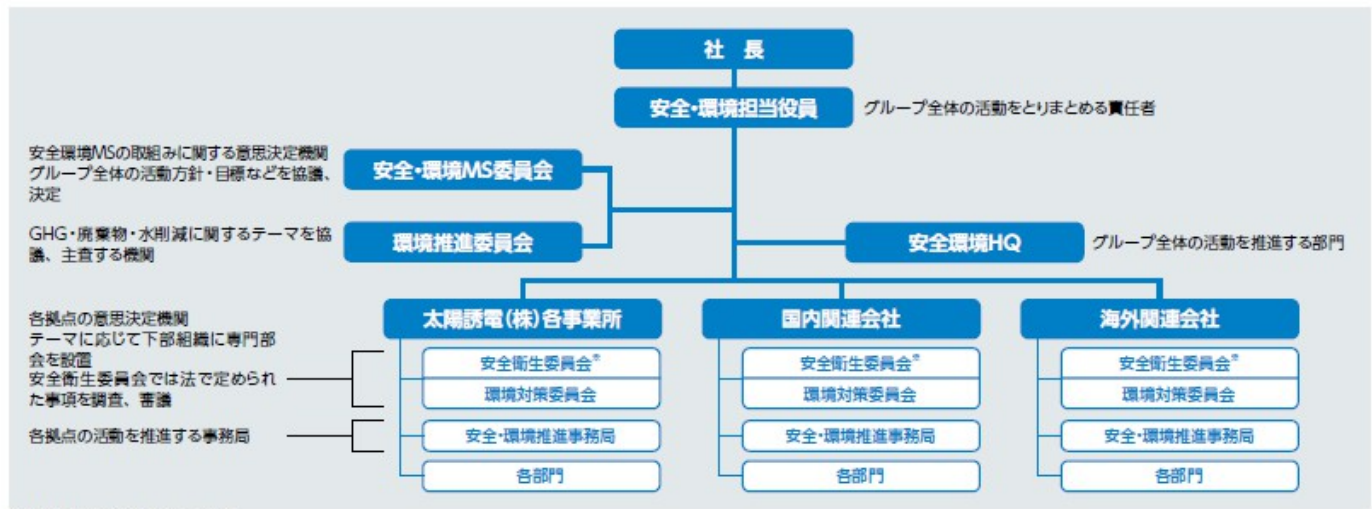
【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
①現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
②計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず	
①現状	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	100.40 t	20.36 t	7.80 t	30.00 t	968.94 t	12.02 t	26.07 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	100.40 t	20.36 t	7.80 t	30.00 t	619.94 t	0.00 t	26.07 t	t
	再生利用業者への処理委託量	100.40 t	20.36 t	7.80 t	30.00 t	968.94 t	12.02 t	26.07 t	t
	認定熱回収業者への処理委託料								t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								t
	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託料								t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従い、適切に産廃処理ができる業者を選定し委託している。委託業者に対し、定期的な視察を実施。									

① 計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	木くず	ガラス陶磁器くず		
	全処理委託量	97.39 t	19.75 t	7.57 t	29.10 t	939.87 t	11.66 t	25.29 t		t
	優良認定処理業者への処理委託量	97.39 t	19.75 t	7.57 t	29.10 t	601.34 t	0.00 t	25.29 t		t
	再生利用業者への処理委託量	97.39 t	19.75 t	7.57 t	29.10 t	939.87 t	11.66 t	25.29 t		t
	認定熱回収業者への処理委託料									t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									t
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量									t
	優良認定処理業者への処理委託量									t
	再生利用業者への処理委託量									t
	認定熱回収業者への処理委託料									t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									t
	(今後実施する予定の取組)									
	従来の取組を継続。									
※事務処理欄										

太陽誘電グループとしての推進体制



※MSはマネジメントシステムの略

※HQはヘッドクォーターの略

※安全衛生委員会には会社側と労働者側の代表者が選出され参加しています。

新潟太陽誘電としての管理体制

